

イグス展示会のVRアプリ誕生

イグス株式会社（本社：東京都墨田区）は、バーチャル展示会のアプリを開発いたしました。このアプリは、2015年にリリースした「イグス バーチャル展示会」のアップグレードバージョンで、スマートフォンなどのモバイル端末にダウンロードすることで、まるで展示会会場を歩いているような没入感で製品やデモ機を見ることができます。

いつでもどこでも自由に空間を移動して、イグス製品を見ることができるバーチャル展示会がますますリアルになりました。

バーチャル展示会アプリ『igus VR展示会』の特徴

- ・過去に開催されて展示会のイグスブースをバーチャル体験できます。
- ・バーチャル体験できるブース：
 - 2014年 JIMTOF日本国際工作機械見本市
 - 2015年 M-tech機械要素技術展
 - 2016年 M-tech機械要素技術展
- ・スマートフォンを縦に振ることで前進することができ、ブース内を移動できます。
- ・画面に浮かぶアイコンを注視、又はタップすることで棚にある製品を見ることができます。
- ・製品をお気に入りに追加することで、イグス製品ホームページにアクセスすることができます。
- ・アプリは「Google Play」または「App Store」で『igus VR』を検索、または下記QRコードを読み取ってダウンロード可能。

【Google Play用QRコード】



【App Store用QRコード】



【動作機種】

Android5.0以上、iOS9以上

※一部の端末では起動したアプリが正常に動作しない等の事象が発生する可能性があります点ご了承ください。

プレスリリース

2016年11月11日

※本アプリは簡易HMD（ヘッドマウントディスプレイ）をご利用いただくことで、より空間を体感できます。簡易HMDをJIMTOF日本国際工作機械見本市（会期：11月17日～22日）のイグスブースで配布いたします。ぜひお越しいただき、お試しください。

Android、Google Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。
iOSは、Apple Inc.の商標です。
App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。



写真1：2014年JIMTOF日本国際工作機械見本市、2015年および2016年M-tech機械要素技術展の中から見たい展示会をお選びいただけます。

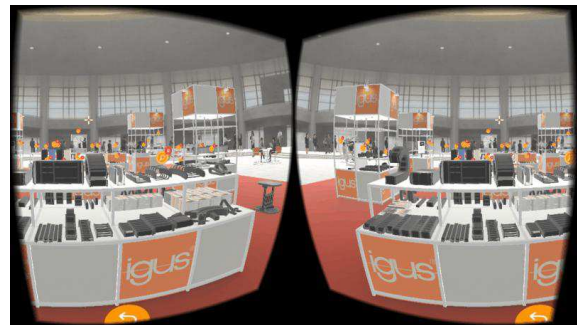


写真2：簡易HMDを使って双眼モードで見た画面



写真3：簡易HMDを使わずに一眼モードで見た画面



写真4：オレンジ色の虫眼鏡マークに照準をあわせるとポップアップウィンドウが開き、製品写真やデモ機動画がご覧になれます。



写真5：App Storeで検索した際の画面

プレスリリース

2016年11月11日

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル15階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<http://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2500

Fax:03(5819)2055

E-mail:info@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2057

Fax:03(5819)2055

E-mail:charada@igus.co.jp

以下の用語、"igus", "CFRIP", "chainflex", "conprotect", "CTD", "dryspin", "dry-tech", "easy chain", "e-chain", "e-chain system", "e-ketten", "e-kettensysteme", "energy chain", "energy chain systems", "flizz", "invis", "manus", "motion plastics", "pikchain", "readychain", "readycable", "savfe", "speedigus", "triflex", "twisterchain", "drylin", "iglidur", "igubal", "plastics for longer life", "xiros", "xirodur", "vector"は、igus® GmbHの登録商標でありドイツ連邦共和国とその他の国によって法的に保護されています。